

栃木県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	さくら市	30,172	EPN 19,040	水銀及びその化合物 1,200	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 1,200
2	小山市	26,549	ニッケル化合物 20,780	マンガン及びその化合物 3,830	ふっ化水素及びその水溶性塩 845
3	那須塩原 市	11,810	砒素及びその無機化合物 8,000	ほう素化合物 3,800	ジクロロメタン(塩化メチレン) 10
4	日光市	10,062	ほう素化合物 6,424	マンガン及びその化合物 1,400	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,148
5	宇都宮市	7,892	ほう素化合物 4,550	マンガン及びその化合物 1,520	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,430